

例 南区木造2階建てに住む4人家族+近所に一人暮らしの祖母

事前避難対象地域向け

わが家のマイ・タイムライン

家族以外と一緒に避難する人がいる場合も記入しましょう

名前	パパ	ママ	はなこ	たろう	おばあちゃん
電話番号	090-XXXX-XXXX	090-XXXX-XXXX	090-XXXX-XXXX		090-XXXX-XXXX
自宅以外で主にいるところ	〇〇商事(中区)	〇〇スーパー(南区)	〇〇高校(瑞穂区)	〇〇小学校(南区)	〇〇診療所(緑区)
電話番号	XXX-XXXX	XXX-XXXX	XXX-XXXX	XXX-XXXX	XXX-XXXX
避難行動(迎えなど)	はなこを迎えに行く →事前避難先へ	職場が津波避難ビルなので留まる →警報解除後、たろうを迎えに行き事前避難先へ	学校で待ち パパと合流 →事前避難先へ	学校が津波避難ビルなので留まる →警報解除後、ママの迎えを待つ	事前避難先へ移動

地震発生

大津波警報発表
(地震発生約3分後)

地震発生後
5~30分後

地震発生から
最短2時間後

大津波警報
解除

地震発生から
1週間経過

津波からの避難

- ①外出のとき
- 津波浸水想定区域内…津波浸水想定区域外か津波避難ビルなどに避難!
 - 津波浸水想定区域外…命の危険があるため、大津波警報が解除されるまでは津波浸水想定区域内に入らない!

- ②在宅のとき
- 在宅避難ができない場合の避難場所
- | | |
|--------------|--------|
| 避難場所① △△小学校 | 徒歩 10分 |
| 避難場所② ○○○○ビル | 徒歩 7分 |

次の地震に備えた避難

後発地震と浸水に備え、事前避難をしましょう

事前避難対象地域外へ避難する ※できるだけ知人・親類宅へ避難しましょう。

※津波浸水想定区域外の方が安全です。

避難場所 天自区に住むおじさんの家 電話番号 090-XXXX-XXXX

避難場所で1週間避難生活を送るために必要な物 災害発生前のため、食料・日用品などは各自で用意します。

- 食料
- 衣類
- 日用品(歯ブラシ等)
- マスク
- 防炎グッズ
- 充電器 など

家族に必要なものを記入しましょう。

ヒント

事前避難対象地域外では、お店が平常通り営業しているので、現地で買い物もできます。

避難場所から帰宅

後発地震の可能性がなくなったわけではありません。地震発生に注意しながら、地震への備えを再確認しましょう。

記入の手引き



一緒に避難する人がいる場合 近所で一人暮らしするおばあちゃんなどを記入。

避難行動 自宅以外で主にいるところで発災した場合の行動を考えます。

Point

津波浸水想定区域外にいるときに大津波警報が出たら…

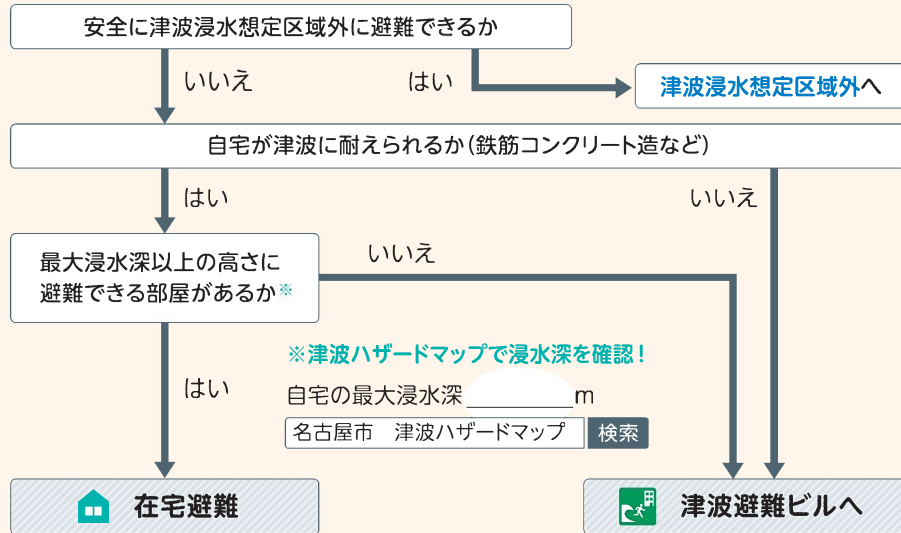
自宅に戻るのには命の危険があります。公共交通機関の運休も想定されるため、津波浸水想定区域外に市が開設する事前避難先(リーフレット3ページ参照)などをあらかじめ確認しておくで安心です。

〈事前避難先が津波浸水想定区域の内?外?〉

津波浸水想定区域内の場合 大津波警報解除まで、津波浸水想定区域外の市開設の事前避難先などに一旦留まりましょう。警報が解除されたら事前避難先へ避難できます。

津波浸水想定区域外の場合 津波浸水想定区域内を通過しない場合は、大津波警報に関わらず、事前避難先へ避難できます。

在宅避難か自宅以外に避難するかの判断



裏面もご確認ください